



はじめに

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。これから始まる高校生活に期待を膨らませている事と思います。3年間の高校生活が充実したものになるように進路指導部としても通信「舞鶴」を毎月発行し、将来的な進路実現を応援していきたいと考えていますので、是非、ご活用ください。

高校生活に慣れよう

中学時代と違い、通学の距離も長くなり時間もかかります。朝補習は5月18日(月)からスタートしますが、朝の早い起床にも慣れていかなければいけません。スタート当初は疲れがたまると思いますが、高校生活に1日も早く慣れていくことが大切です。試行錯誤しながらですが、早く高校生活のリズムを作ってほしいと思います。

学習習慣をつけよう

みなさんは、中学校時代1日どれくらい自宅学習をしていたのでしょうか。その日の気分により、したり、しなかったりがあったかもしれません。しかし、高校の学習は中学時代よりも量が増え、進むスピードも速くなり内容もレベルアップしていきます。そのため高校の学習では予習・復習が欠かせません。予習ではわからないところを明確にし、授業で確認、授業後は学んだ学習内容を整理し理解を深める」という【予習】→【授業】→【復習】のサイクルを早く身につけてください。1学期に関しては中学校の学び直しをする教科もありますので、まずは授業の指示を聞いて、中学校レベルの基礎力を定着させてほしいと思います。

三者面談

4月13日(月)から4月27日(月)まで三者面談が実施されます。中学校から環境が変わって悩みや不安を抱えている人もいるかと思えます。そのような人は担任の先生にじっくり相談してみてください。自分の進路について学習についての悩みもせつかくの機会です保護者の方と一緒に考える良い機会にしてほしいと思います。

スタディーサポート

4月14日(火)・18日(土)にベネッセコーポレーションのスタディーサポートを実施します。スタディーサポートの受験内容は、みなさんの現在の基礎学力(国数英)がどの程度身につけているのか、全国と同じ高校一年生と比較してどれくらいの位置にいるかを計る基礎基本のテストと学習習慣がどれくらい身につけているかを把握するためのアンケートを行います。受験の約1ヶ月後には個人診断レポートが1人1人に返却され、各科目ごとの得意・不得意分野と、高校生としての正しい学習習慣を身につけるために必要なことが明確になります。それを基に今後の課題と目標を定めることもできることとしましょう。自分の弱点を具体的に視覚化し、3年後の進路目標を確実に達成するために、有効活用して下さい。



令和2年 3月 卒業生 進学状況

令和2年度入試の主な合格状況は以下の通りでした。

	現役	既卒	合計
千葉大	1		1
広島大		1	1
熊本大	2	1	3
長崎大	2		2
鹿児島大学	1 1	2	1 3
その他の国公立	2 0	2	2 2
合計	3 6	6	4 2

その他、現役では、私立大学では241名(関西学院大、関西外語大、福岡大学等)、国公立短大15名(鹿児島県立短期大学 14名 その他公立短大 1名)、私立短大 36名、専修・各種学校60名(看護系を除く)、看護系は37名、公務員(含自衛隊)13名が合格しています。

ただし、上記の中には、希望する進学先にいけなかった卒業生もいます。その多くの卒業生が「1年生からしっかり勉強すべきだった」という言葉を残しています。この先輩方の言葉は逆に言うと、「1年生からしっかりした学習習慣を身につけることができれば、自分の行きたい進路先に進める」可能性が高まることを意味します。みなさんはこれから高校生活が始まります。先輩方のこの言葉をしっかり胸に、一日でも早く高校生としての学習する習慣を身につけて欲しいと思います。なお詳しい進路先は後日、本校のホームページにも掲載します。

<当面の進路行事>

4月13日(月) 三者面談開始(~4月27日)
 4月14日(火)・18日(土) スタディサポート
 5月 9日(土) 土曜教室
 14日(木) 1学期中間考査(15日まで)
 18日(月) 朝課外開始(予定)

詳しい年間行事や試験の実施計画は5月号に掲載する予定です。

保護者の皆様へ

～充実した高校生活のために～

御入学おめでとうございます。これから3年間、お子様方の進路志望実現のために様々なサポートを進路指導部でもさせていただきたいと考えます。この通信「舞鶴」でも生徒向けに様々な進路情報を発信して参ります。原則、月初めに発行する予定ですので、本校の進路指導の状況がどうなっているかを御理解していただく意味でも毎回御一読いただければ有難いです。

入学時において保護者の皆様をお願いしたいことは高校生としての生活習慣を身につけるために、御家庭におけるサポートを行っていただきたいということです。中学校以上にやることが多い高校生活で、それを避けて生活することはお子様方の将来の可能性を小さくしていくことにも繋がります。

高校の学習は、「授業は聞くだけで、考査の前だけ集中して勉強すればよい」というようなものではありませんので、高校生として御家庭で毎日決まった時間に机に向かい、明日の授業の予習や復習、小テストの勉強等ができるよう環境作りをお願いしたいと思います。

特に最近、スマホを入学時に買い与えられ、LINE やゲームなどに熱中したり、スマホをいじりながら勉強したりして、十分な学習が行えないケースが見うけられます。本校は夜9時以降の携帯電話・スマホの使用の自粛を呼びかけています。御家庭でもその時間帯以降は携帯・スマホを保護者が預かるなどルールを決めて、節度ある使用をお願いいたします。

高校生活はあっという間の3年間です。お子様方が充実した3年間を送れるように御協力よろしくお願いいたします。